

# 2011年3月期第2四半期 決算公表参考資料

三井物産株式会社  
2010年11月4日

(注) 本資料にて開示されているデータや将来予測は、本資料の発表日現在の判断や入手可能な情報に基くもので、種々の要因により変化することがあり、これらの目標や予想の達成、及び将来の業績を保証するものではありません。また、これらの情報が、今後予告なしに変更されることがあります。従いまして、本情報および資料の利用は、他の方法により入手された情報とも照合確認し、利用者の判断によって行なって下さいませようお願いいたします。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

# 2011年3月期第2四半期決算 業績概要

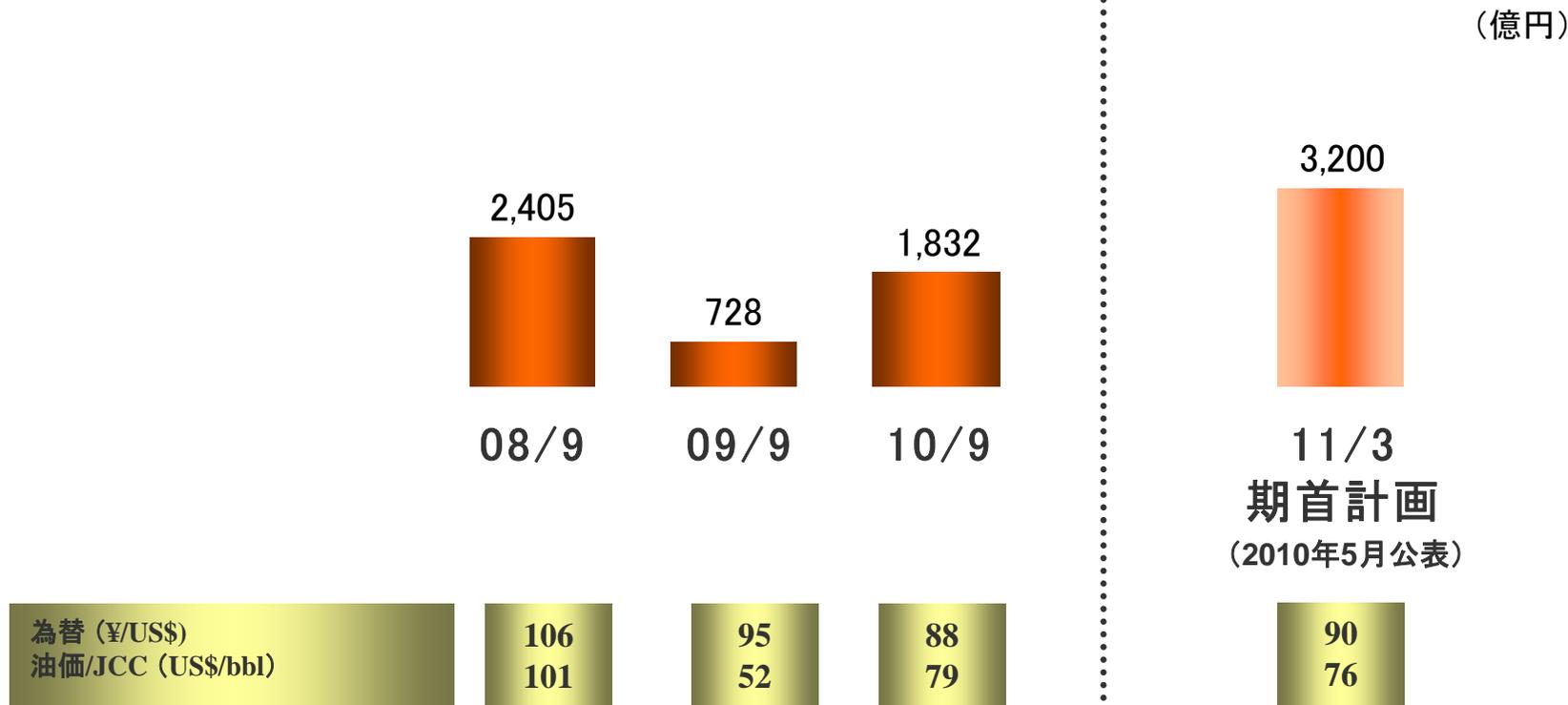
世界経済は新興国主導で穏やかな回復基調を維持する一方、雇用が停滞する米国を中心に先行きの不確実性が高まる。

✓ 第2四半期累計の純利益は、資源・エネルギー価格の回復を主因に、前年同期比152%増の1,104億円の増益。

全セグメント黒字化の一方、機械・プロジェクト、化学品が減益。

✓ 第2四半期単独での純利益は、当第1四半期比で218億円の減益。

■ 四半期純利益(三井物産(株)に帰属)※

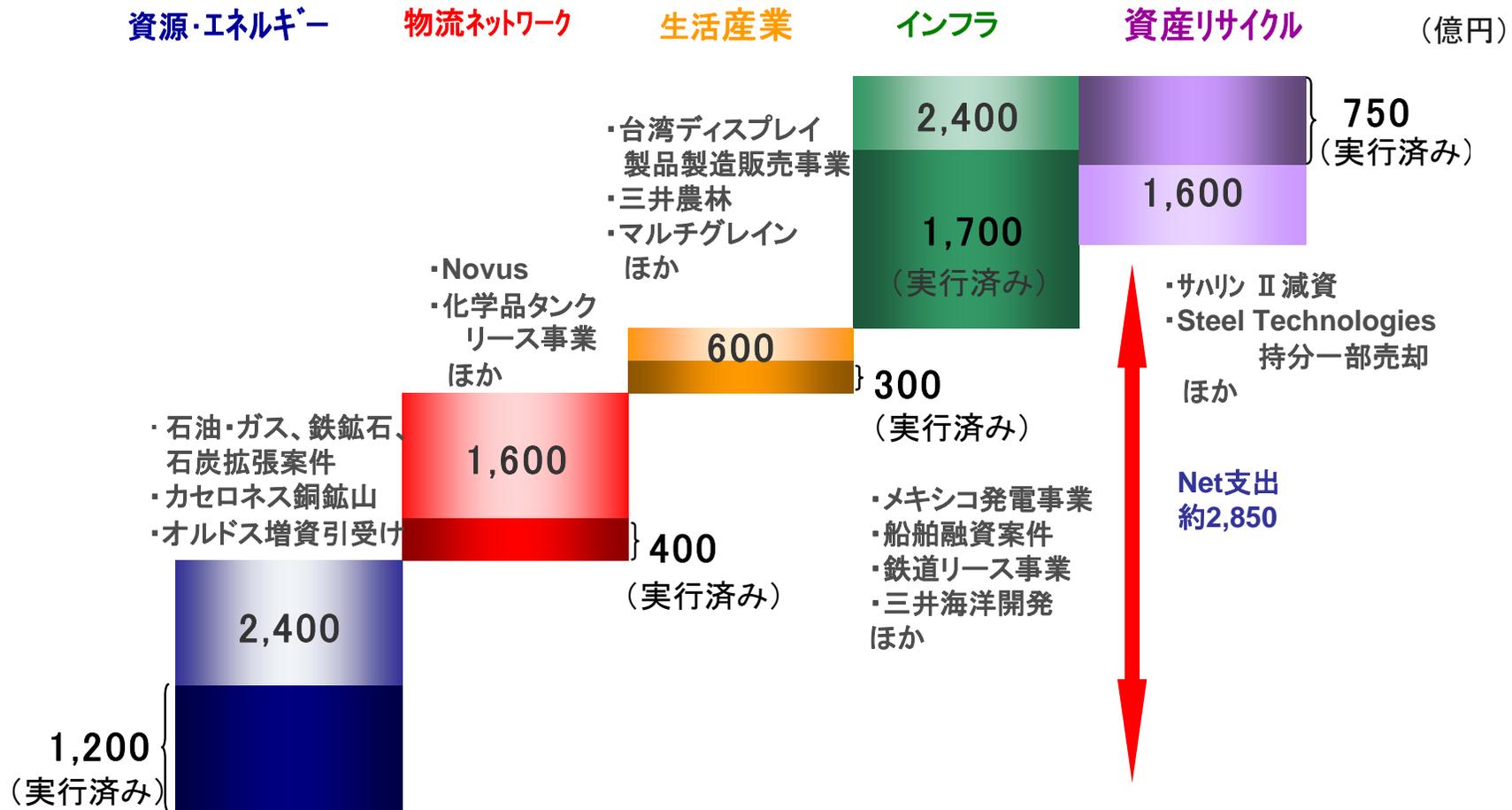


※本資料では次頁以降「四半期純利益(三井物産(株)に帰属)」を「四半期純利益」と表記しております。

# 投融资計画の進捗

2011年3月期 投融资計画 : 7,000億円

2011年3月期 第2四半期累計実行分 : 3,600億円

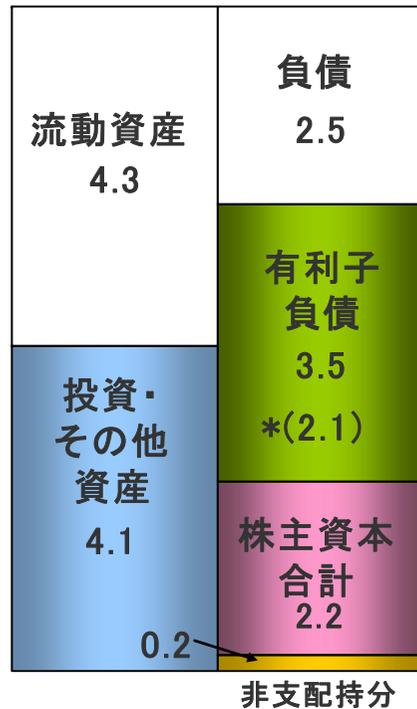


# バランスシート、キャッシュ・フロー

## バランスシート

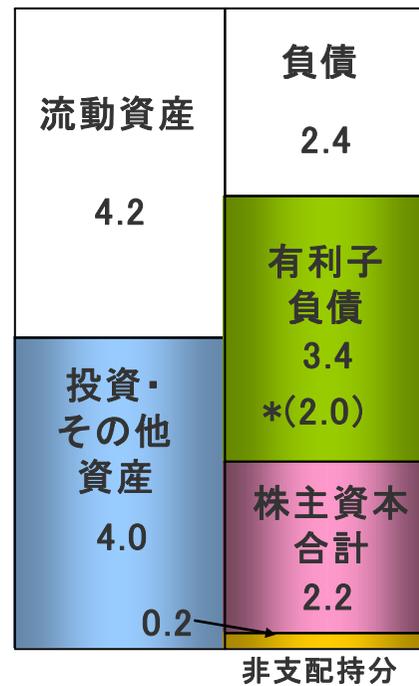
(兆円)

10/3



総資産 8.4兆円  
株主資本 2.23兆円  
Net DER\*\* 0.92

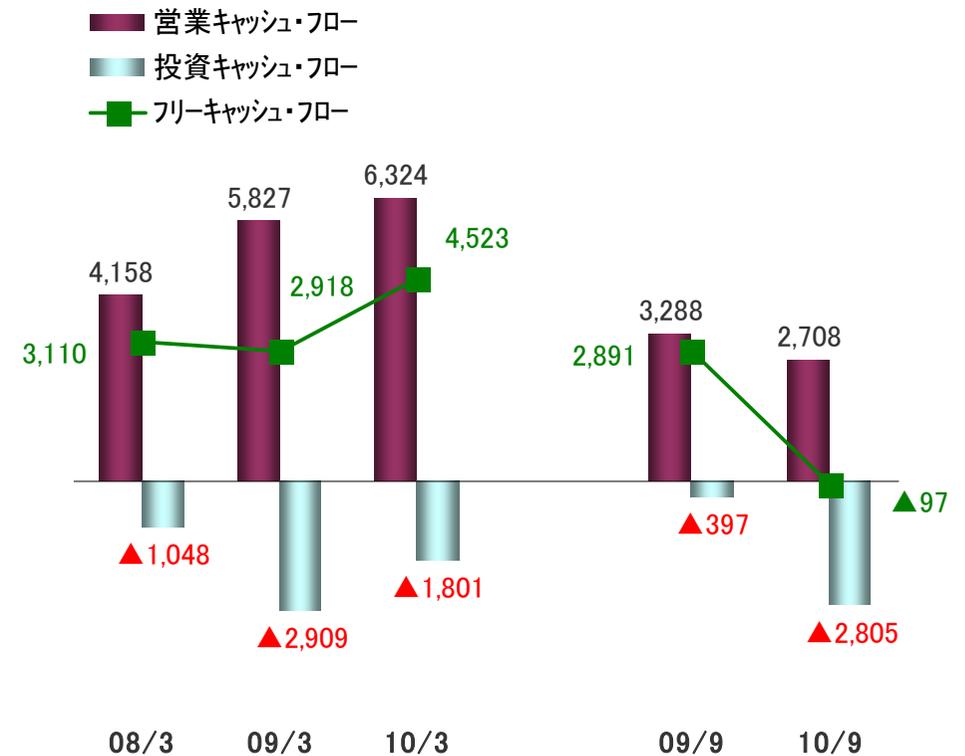
10/9



総資産 8.2兆円  
株主資本 2.22兆円  
Net DER\*\* 0.92

## キャッシュ・フロー

(億円)

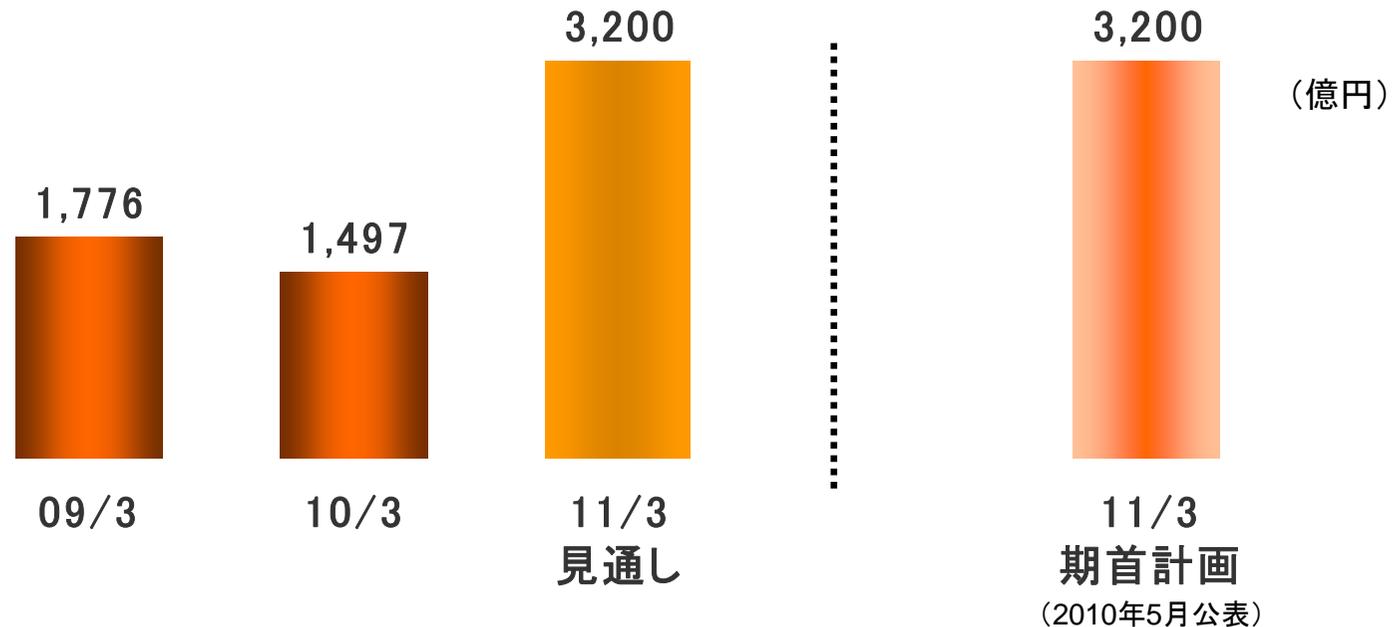


(\*) 有利子負債のカッコ内数字は、ネット有利子負債

(\*\*) Net DERは有利子負債から現金及び現金同等物、定期預金を控除したNet有利子負債を株主資本で除した比率

# 年間見通し

# 2011年3月期当期純利益年間予想(修正)



11/3期首 (5月公表値)	価格変動の11/3期 当期純利益への影響額		11/3 見通し (上・下平均値)
76	市況商品	原油/JCC <sup>(*1)</sup>	15 億円 (US\$1/バレル)
(*2)		鉄鉱石	21 億円 (US\$1/トン)
8.3 (US\$/lb)		ニッケル <sup>(*4)</sup>	15 億円 (US\$1/ポンド)
90	為替 (*5)	米ドル	9 億円 (¥1/US\$)
85		豪ドル	21 億円 (¥1/豪ドル)
50		伯リアル	7 億円 (¥1/リアル)
			78
			(*2)
			8.8
			84
			80
			50

11/3 上半期 (実績)	11/3 下半期 (予想)
79	76
137.4 <sup>(*3)</sup>	(*2)
9.6	8.0
88	80
79	80
50	50

(\*1) 当社業績に反映される加重平均油価。油価は0~6ヶ月遅れで当社業績に反映されます。11/3期には15%が6ヶ月遅れで、60%が3ヶ月遅れで、25%が遅れ無しで反映される予定です。

(\*2) 11/3期通期並びに下半期予想策定時の前提価格は非開示。

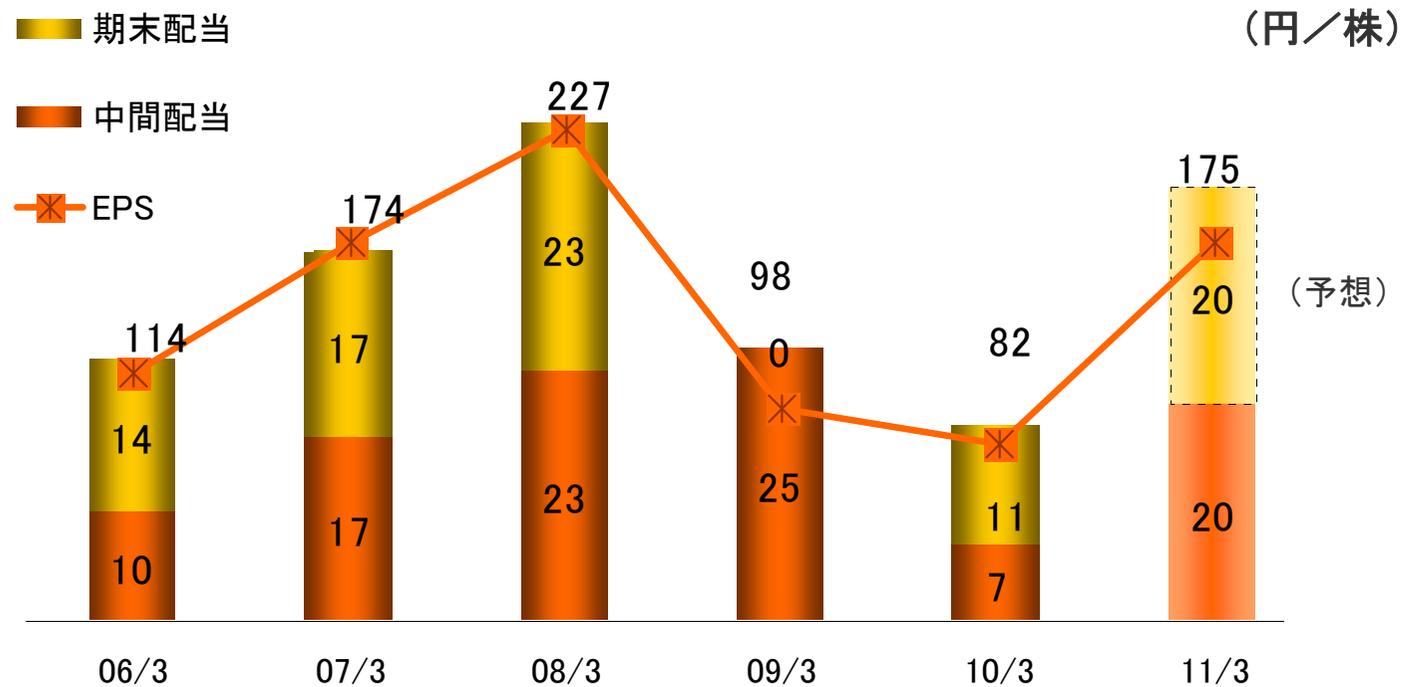
(\*3) 11/3期上半期実績欄には2009年12月~2010年5月の業界紙複数社によるスポット指標62% Fe CFR North Chinaの平均値を参考値として記載。

(\*4) ニッケルは11/3期2QはLMEの2010年1月~6月平均。

(\*5) 各国所在の関係会社が報告する機能通貨建て当期純利益に対する感応度。金属資源・エネルギー生産事業における契約通貨の米ドルと機能通貨の豪ドル・伯リアルの為替変動を含みません。

# 2011年3月期 株主還元策

連結配当性向 23%



# 補足説明

# 主要PL項目(6カ月間累計)の前年同期比増減



## 売上総利益 4,378億円 前期比 +933億円 (+27%)

- ✓ 鉄鉱石価格上昇により、豪MIOD +439億円、豪MII +106億円夫々増益
- ✓ 油価上昇と生産量増加により三井石油開発+114億円をはじめ、市況上昇を反映し石油・ガス生産事業各社増益
- ✓ 前年同期の棚卸資産評価損の反動及び数量増により米Champions +53億円増益
- ✓ アジアの鋼材需要堅調、国内自動車・家電向け販売好調を受け鉄鋼製品増益
- ✓ 食料・リテール、物流・金融市場、CS・情報産業、化学品が夫々減益

## 営業利益 1,698億円 前期比 +938億円 (+123%)

- ✓ 売上総利益増

## 持分法損益 1,000億円 前期比 +440億円 (+79%)

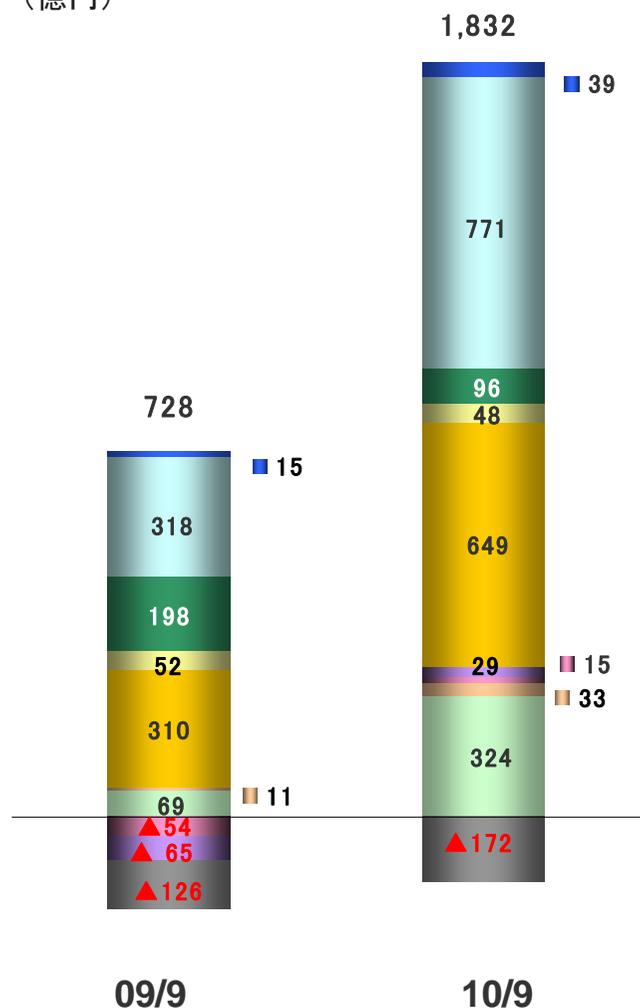
- ✓ 鉄鉱石価格上昇により豪Robe River Mining Company +138億円増益
- ✓ 鉄鉱石価格上昇及び出荷量加により伯Valepar +117億円増益
- ✓ 油価上昇に伴うLNG価格上昇及び生産量の増加により、豪JAL-MIMI増益
- ✓ 海外発電事業は電力デリバティブ契約などに係る時価評価損益悪化により ▲79億円減益
- ✓ 前年同期にもしもしホットライン株式評価損▲73億円計上

## 四半期純利益 1,832億円 前期比 +1,104億円 (+152%)

- ✓ 利息収支(税前)+82億円負担減
- ✓ 受取配当金(税前)+68億円増: 中東及び赤道ギニアLNGプロジェクト +41億円増
- ✓ 有価証券評価損(税前)+119億円改善  
・前期(税前):セブン&アイ・ホールディングス ▲151億円
- ✓ 関連会社からの受取配当金受領に伴う未分配利益に係る繰延税金負債の取崩し(当期)約150億円、(前年同期)約200億円

# セグメント別上半期純利益(6ヶ月間累計)の前年同期比増減

(億円)



前年同期比 主要な増減要因(数値は税後ベース)

## 金属資源 771億円 (前期比 +453億円、+142%)

- 鉄鉱石価格上昇に伴い、豪MIOD +302億円、豪MII +42億円増益(本セグメント持分)
- 鉄鉱石価格上昇と出荷数量増により、伯Valepar +69億円増益\*
- 関連会社からの受取配当金受領に伴う未分配利益に係る繰延税金負債の取崩し ▲40億円減

## エネルギー 649億円 (前期比 +339億円、+109%)

- 油価上昇に伴うLNG価格上昇と生産量増加により豪JAL-MIMI増益
- 豪MEPAU +59億円、蘭MEPME +42億円、並びに三井石油開発増益
- 市況好調により三井石油 +33億円
- 受取配当金(中東、赤道ギニアLNG) +24億円増益

## 海外 324億円 (前期比 +255億円、+370%)

- 米州: 関係会社の業績回復を主因に +154億円改善  
前年同期の棚卸資産評価損の反動及び数量増により米Champions +34億円増益
- アジア・大洋州: 豪MIOD(20%)、豪MII(20%)、豪MCH(30%)における出資持分相当の増益を主因に +85億円増益

## 機械・プロジェクト 96億円 (前期比 ▲102億円、▲52%)

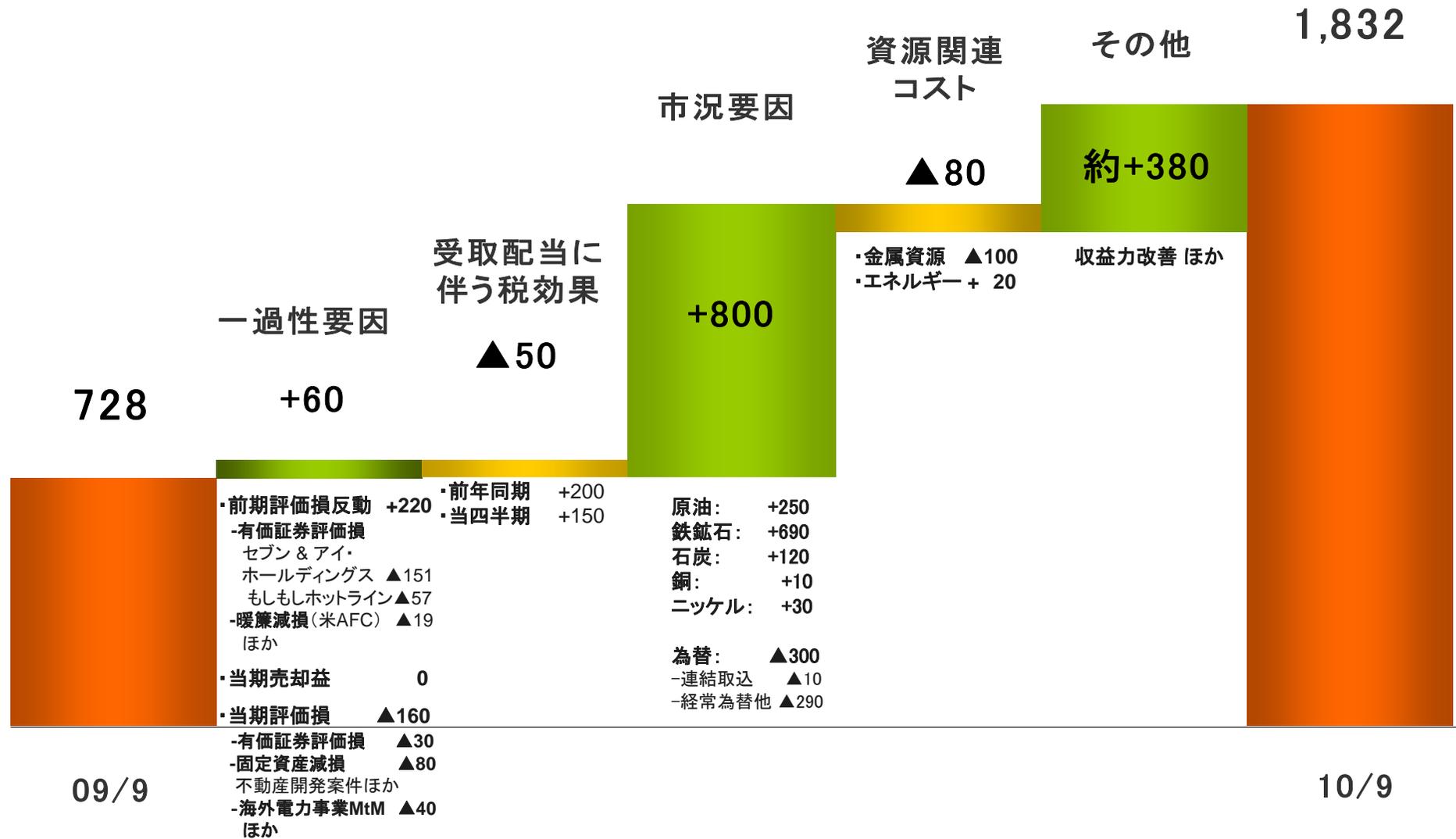
- プロジェクト: 海外発電事業が▲43億円減益(本セグメント持分\*)  
電力デリバティブ契約などに係る時価評価損益 ▲47億円悪化
- 自動車: 新興国を中心に自動車関連事業は堅調に推移
- 船舶: 軟調に推移する海運市況を背景に用船・中古船売買を中心に低調
- 関連会社からの受取配当金受領に伴う未分配利益に係る繰延税金負債の取崩し ▲40億円減

\*親会社における未分配利益に関わる税効果控除後

■ 鉄鋼製品 ■ 化学品 ■ 食料・リテール ■ CS・情報産業 ■ 物流・金融市場 ■ その他、調整・消去

# 前年同期比の増減要素

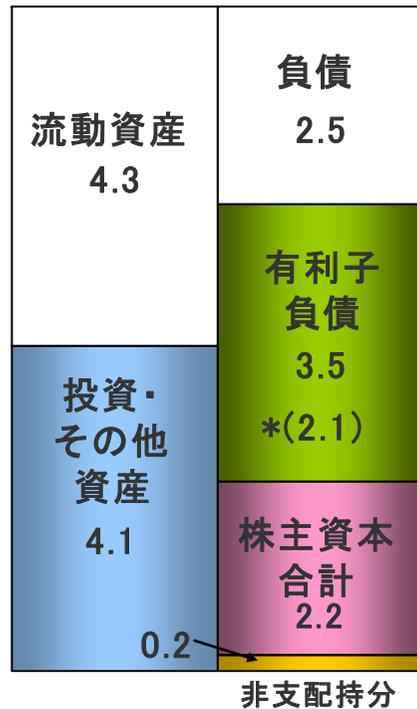
(億円)



# バランスシート、キャッシュ・フロー

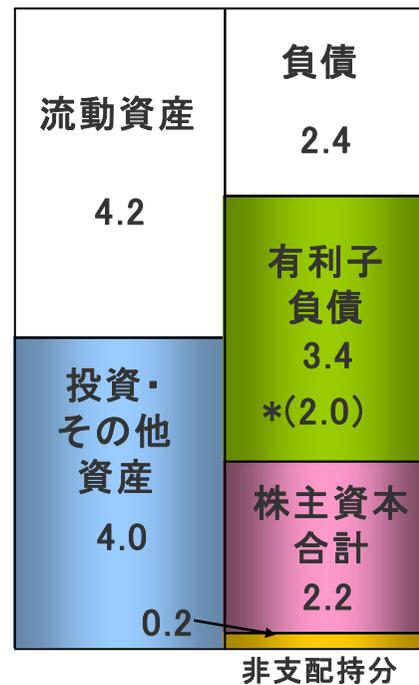
## バランスシート

(兆円) 10/3



総資産	8.4兆円
株主資本	2.23兆円
Net DER**	0.92

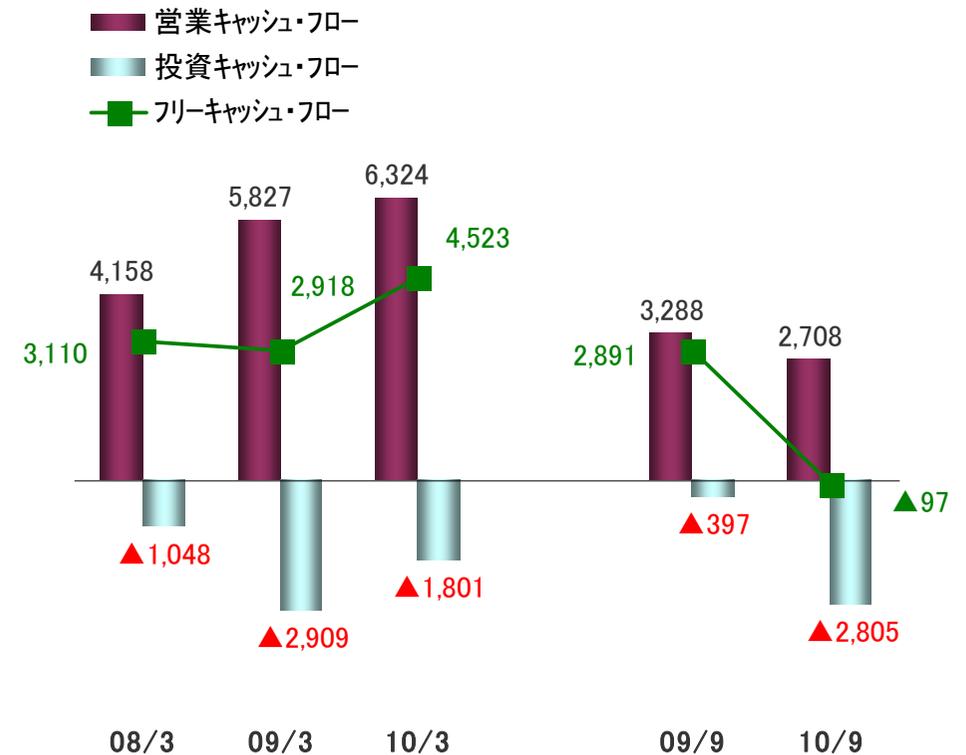
10/9



総資産	8.2兆円
株主資本	2.22兆円
Net DER**	0.92

## キャッシュ・フロー

(億円)

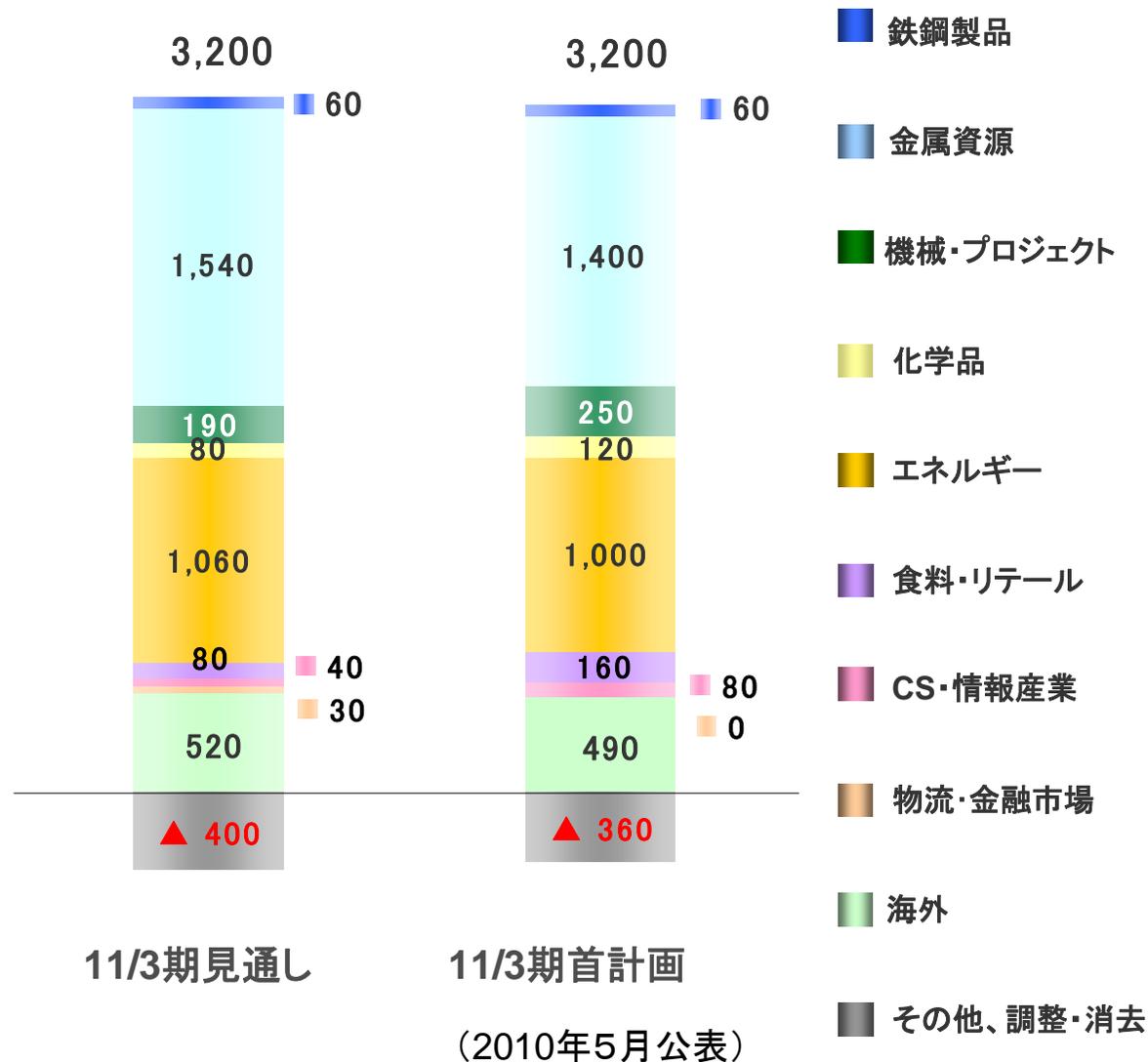


(\*) 有利子負債のカッコ内数字は、ネット有利子負債

(\*\*) Net DERは有利子負債から現金及び現金同等物、定期預金を控除したNet有利子負債を株主資本で除した比率

# オペレーティングセグメント別当期純利益予想(修正)

(億円)

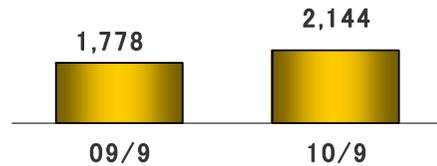


# Appendix

(億円)

# 主要PL項目(3ヶ月間)の前年同期比較

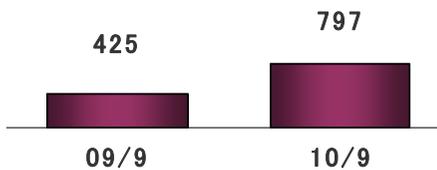
## 売上総利益



**売上総利益 2,144億円** 前年同期比 +366億円 (+21%)

- ✓ 鉄鉱石価格の上昇により、豪MIOD +198億円、豪MII +55億円夫々増益
- ✓ 油価上昇を主因に、三井石油開発+60億円ほか石油・ガス生産事業各社増益
- ✓ アジアの鋼材需要堅調、国内の自動車・家電向け販売好調を受け増益となった鉄鋼製品を除き非資源分野全般が減益

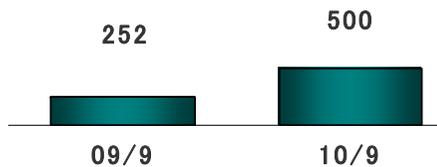
## 営業利益



**営業利益 797億円** 前年同期比 +372億円 (+88%)

- ✓ 売上総利益増

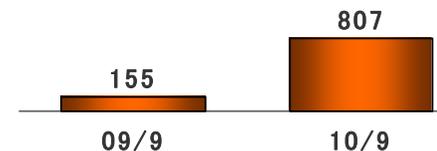
## 持分法損益



**持分法損益 500億円** 前年同期比 +248億円 (+98%)

- ✓ 鉄鉱石価格の上昇及び数量増を主因に伯Valepar +109億円増
- ✓ 鉄鉱石価格の上昇によりRobe River Mining Company +40億円増益
- ✓ 油価上昇に伴うLNG価格上昇により豪JAL-MIMI増益
- ✓ 海外発電事業で電力デリバティブ契約などに係る時価評価損計上を主因に ▲66億円減益
- ✓ 前年同期に もしもしホットライン株式評価損▲73億円計上

## 当期純利益



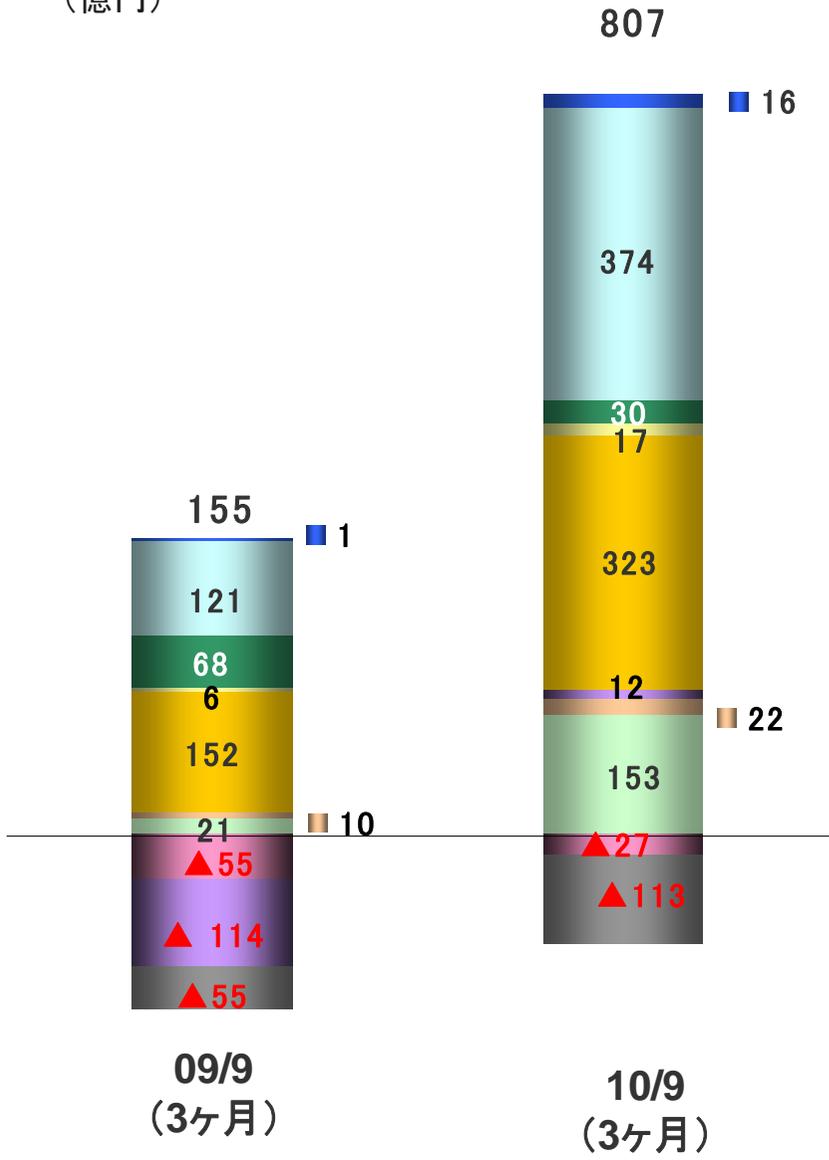
**当期純利益 807億円** 前年同期比 +652億円 (+421%)

- ✓ 利息収支(税前) +24億円負担減
- ✓ 有価証券評価損(税前)+136億円改善  
・前期(税前):セブン&アイ・ホールディングス ▲151億円
- ✓ 関連会社からの受取配当金受領に伴う未分配利益に係る繰延税金負債の取崩し 約50億円

# セグメント別四半期純利益(3ヶ月間)の前年同期比増減

(億円)

前年同期比 主要な増減要因(数値は税後ベース)

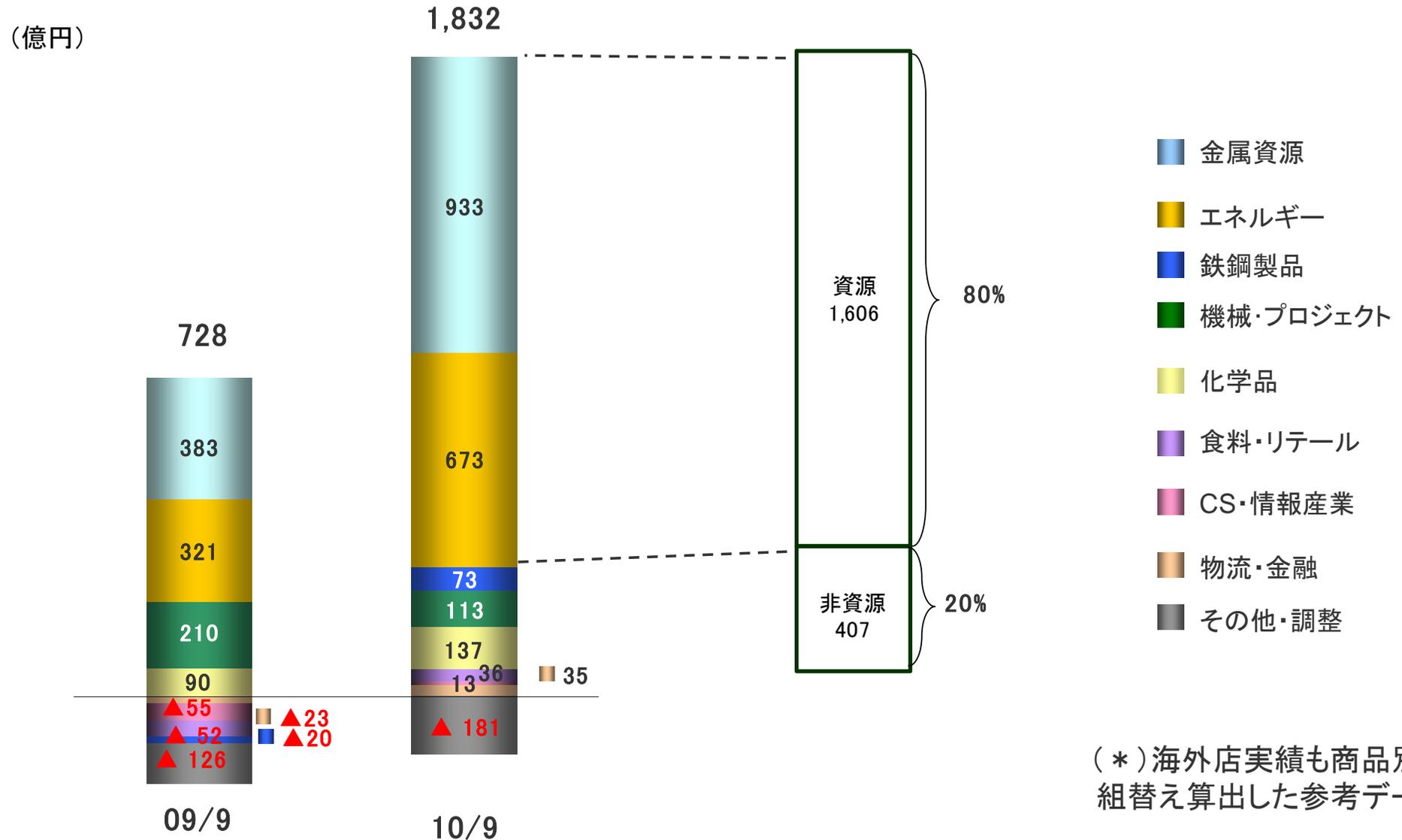


- 金属資源 374億円 (前年同期比 +253億円、+209%)**
  - ・鉄鉱石価格上昇に伴い、豪MIOD +135億円、豪MII +19億円増益(本セグメント持分)
  - ・鉄鉱石価格の上昇及び出荷数量増を主因に伯Valepar +64億円増益\*
  - ・米ドル建て借入金為替換算益と前年同期の同損失の反動減を中心に豪MRMD +42億円増益
- エネルギー 323億円 (前年同期比 +171億円、+113%)**
  - ・油価上昇に伴うLNG価格上昇を主因に、豪JAL-MIMI増益
  - ・豪MEPAU +33億円、及び三井石油開発増益
  - ・市況好調により三井石油 +27億円
  - ・石炭価格上昇により豪MCH +23億円
- 海外 153億円 (前年同期比 +132億円、+629%)**
  - ・米州:関係会社の業績回復を主因に +77億円改善
  - 前年同期の棚卸資産評価損の反動及び数量増により米Champions +25億円増益
  - ・アジア・大洋州:豪MIOD(20%)、豪MII(20%)、豪MCH(30%)における出資持分相当の増益を主因に +42億円増益
- 食料・リテール 12億円 (前年同期比 +126億円、+111%)**
  - ・人件費・システムなどの経費増により三井食品が減益
  - ・競争激化により加工油脂販売事業 米Wilsey Foodsが減益
  - ・前年同期 有価証券評価損セブン&アイ・ホールディング ▲151億円を計上

\*親会社における未分配利益に関わる税効果控除後

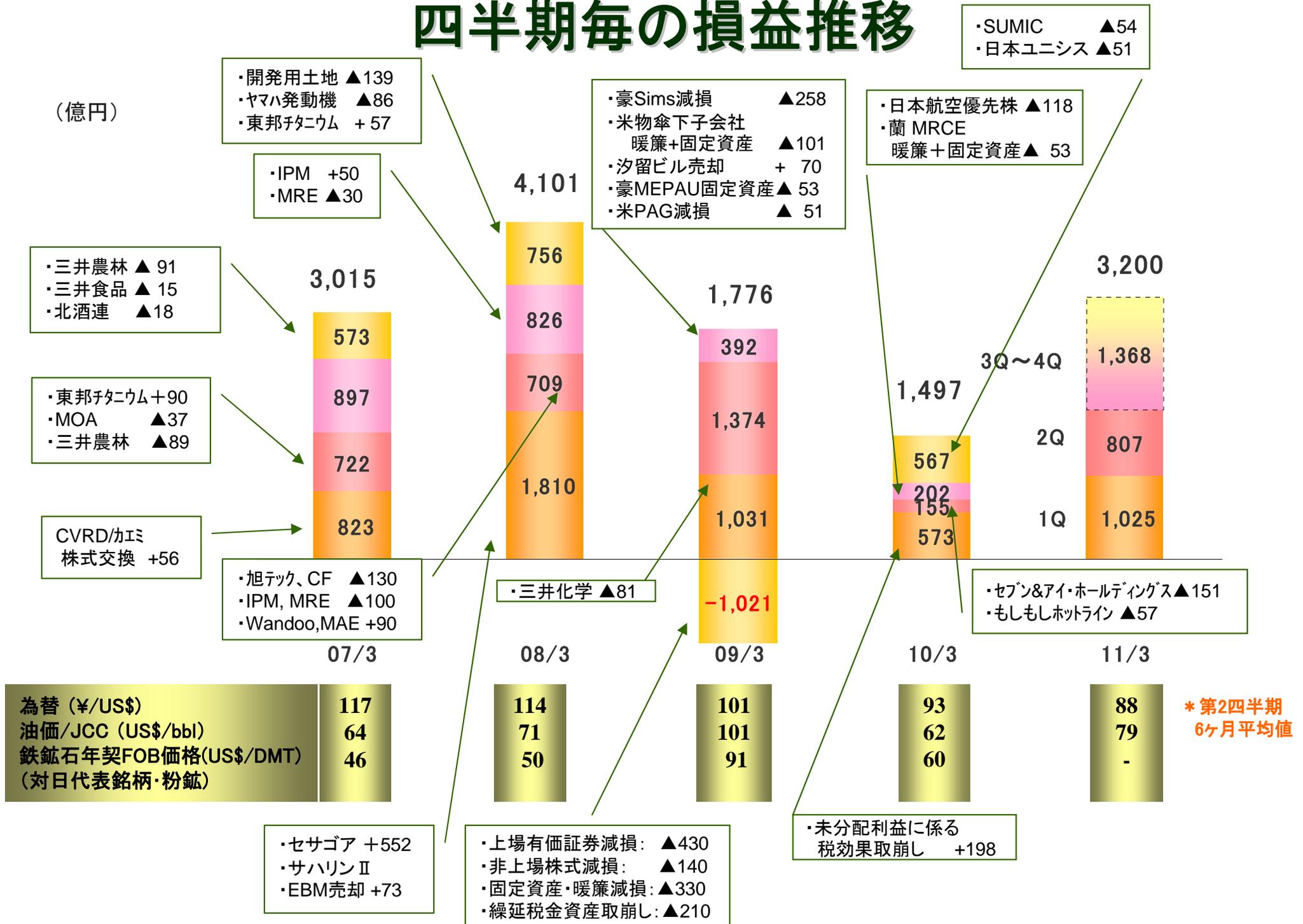
■ 鉄鋼製品 ■ 機械・プロジェクト ■ 化学品 ■ CS・情報産業 ■ 物流・金融市場 ■ その他、調整・消去

# 全世界ベース商品別当期純利益(参考値)



# 四半期毎の損益推移

(億円)



# 2011年3月期主要な市況指標の前提値・感応度

11/3期首 (5月公表値)	価格変動の11/3期 当期純利益への影響額		11/3 見通し (上・下平均値)	
76	市況商品	原油/JCC <sup>(*1)</sup>	15 億円 (US\$1/バレル)	78
(*2)		鉄鉱石	21 億円 (US\$1/トン)	(*2)
8.3 (US\$/lb)		ニッケル <sup>(*4)</sup>	15 億円 (US\$1/ポンド)	8.8
90	為替 (*5)	米ドル	9 億円 (¥1/US\$)	84
85		豪ドル	21 億円 (¥1/豪ドル)	80
50		伯リアル	7 億円 (¥1/リアル)	50

11/3 上半期 (実績)	11/3 下半期 (予想)
79	76
137.4 <sup>(*3)</sup>	(*2)
9.6	8.0
88	80
79	80
50	50

(\*1) 当社業績に反映される加重平均油価。油価は0~6ヶ月遅れで当社業績に反映されます。11/3期には15%が6ヶ月遅れで、60%が3ヶ月遅れで、25%が遅れ無しで反映される予定です。

(\*2) 11/3期通期並びに下半期予想策定時の前提価格は非開示。

(\*3) 11/3期上半期実績欄には2009年12月~2010年5月の業界紙複数社によるスポット指標62% Fe CFR North Chinaの平均値を参考値として記載。

(\*4) ニッケルは11/3期2QはLMEの2010年1月~6月平均。

(\*5) 各国所在の関係会社が報告する機能通貨建て当期純利益に対する感応度。金属資源・エネルギー生産事業における契約通貨の米ドルと機能通貨の豪ドル・伯リアルの為替変動を含みません。

# 中国向け鉄鉱石スポット価格推移\* (参考値)



\*業界紙複数社によるスポット指標平均  
(62% Fe CFR North China)

# 当社持分権益出荷量実績

	10/3 1Q	10/3 2Q	10/3 3Q	10/3 4Q	10/3	11/3 1Q	11/3 2Q*	11/3
鉄鉱石(百万トン/年)	10.2	10.2	10.8	10.4	41.6	10.6	10.7	21.3
MIOD	6.9	6.9	6.5	6.3	26.6	6.5	6.4	12.9
MII	0.7	0.7	0.7	0.7	2.8	0.8	0.8	1.6
Vale**	2.6	2.6	3.6	3.4	12.2	3.3	3.5	6.8
石炭(百万トン/年)	2.0	2.2	2.3	2.4	8.9	2.0	2.5	4.5
MCH	1.8	1.9	2.0	2.1	7.8	1.8	2.1	3.9
BMC**	0.2	0.3	0.3	0.3	1.1	0.2	0.4	0.6
原料炭	1.4	1.6	1.5	1.9	6.4	1.4	1.9	3.3
一般炭	0.6	0.6	0.8	0.5	2.5	0.6	0.6	1.2
銅(千トン/年)***	13.8	13.3	13.2	18.1	58.4	14.3	13.6	27.9

\*石炭は速報数値 \*\* Vale及びBMCは1Q:1-3月、2Q:4-6月、3Q:7-9月、4Q:10-12の実績 \*\*\*Vale出荷分の5%含む

# 当社持分権益生産量

## 当社持分権益生産量

	09/3期 実績	10/3期 実績	11/3期 (予想)	12/3期 (予想)	13/3期 (予想)
原油・ガス 合計	156	188	217	226	244
原油 (千bbl/日)	89	85	90	84	80
ガス (千bbl/日換算)	67	103	127	142	164
鉄鉱石 (百万トン/年) *	38.9	41.0	47	52	53
石炭 (百万トン/年)	8.6	8.9	9	10	12
銅 (千トン/年) *	60.1	59.3	65	64	66

(2010年5月公表)

\*Vale生産分の5%含む

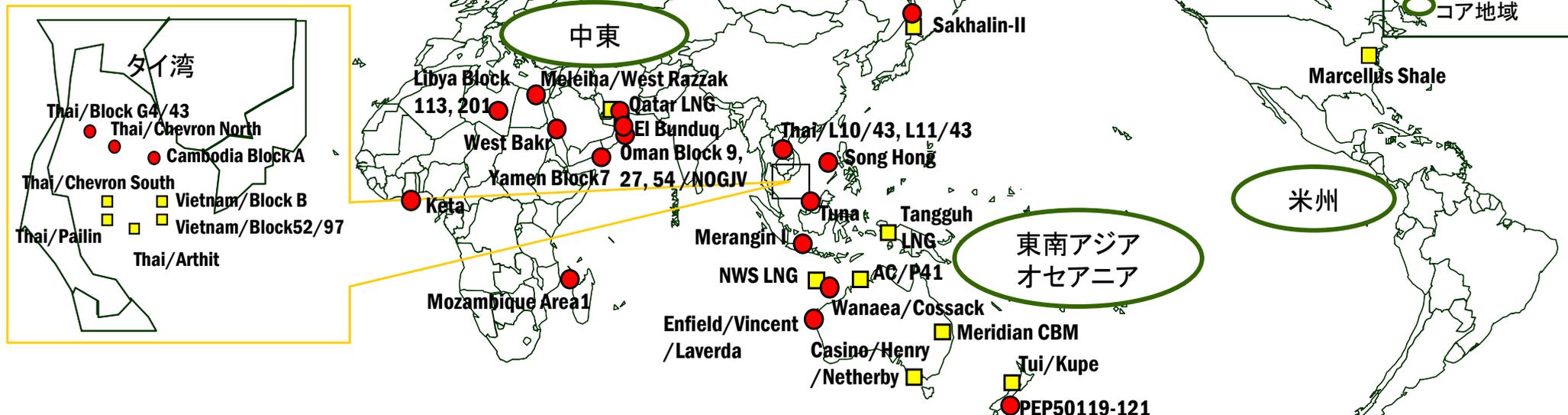
# 主要鉱物資源権益一覽

2010年9月末現在



2010年9月末現在

# 地域別主要原油・ガス上流権益一覽



## 探鉱段階

## 開発段階

## 生産段階

入札

探査

解析

試掘

評価

基本設計

投資決断

開発開始

生産開始

天然ガス

ベトナム: Block B, 52/97(MOECO) \*   
 豪州: AC/P41(MEPAU)   
 エジプト: Meleiha Deep (MEPME)

米国: Marcellus Shale \* (MEPUSA)   
 豪州: Meridian CBM \* (MEPAU)   
 カタール: Qatargas 3 LNG(Mitsui Qatargas 3)

\* 一部生産中

ロシア: Sakhalin II LNG (Sakhalin Energy)   
 豪州: NWS LNG (JAL-MIMI),   
 Casino / Henry / Netherby (MEPAU)   
 米国: Marcellus Shale (MEPUSA)   
 カタール: Qatargas 1 LNG (MILNED)   
 インドネシア: Tangguh LNG (KGベラウ/KGウイリアガール)   
 タイ: Chevron South (MOECO),   
 Pailin (MOECO), Arthit (MOECO)   
 ニュージーランド: Kupe (MEPAU)   
 オマーン: NOGJV (MEPME)

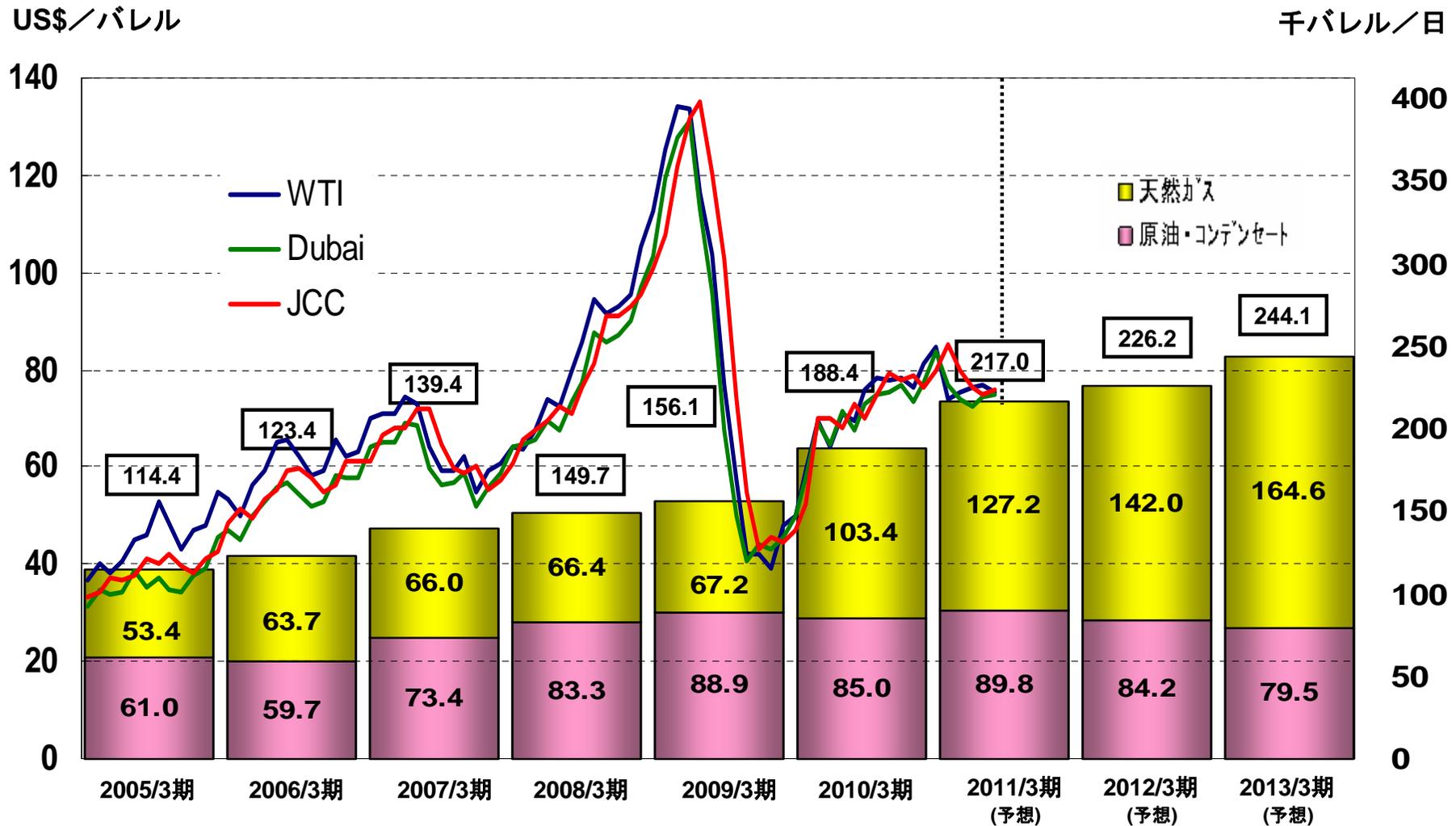
原油

豪州: Laverda (MEPAU) \*   
 オマーン: Block 54 (MEPME)   
 ニュージーランド: PEP50119-121 (MEPAU)   
 タイ: Block L10/43, L11/43(MOECO)   
 カンボジア: Block A (MOECO)   
 インドネシア: Merangin I, Tuna (MOECO)   
 ベトナム: Song Hong (MOECO)   
 イエメン: Block 7 (MEPME)   
 リビア: Block 113, 201 (MOECO)   
 モザンビーク: Area 1 (MEPMOZ)   
 ガーナ: Keta (MEPGK)

オマーン: Block 9, 27 (MEPME)   
 カタール/UAE: El Bunduq (MOECO)   
 豪州: Wanaea Cossack (JAL-MIMI),   
 Enfield, Vincent (MEPAU)   
 ニュージーランド: Tui (MEPAU)   
 タイ: Chevron North (MOECO)   
 ロシア: Sakhalin II (Sakhalin Energy)   
 エジプト: Meleiha / West Razzak (MEPME)   
 West Bakr (MOECO)

\* 既発見未開発鉱区

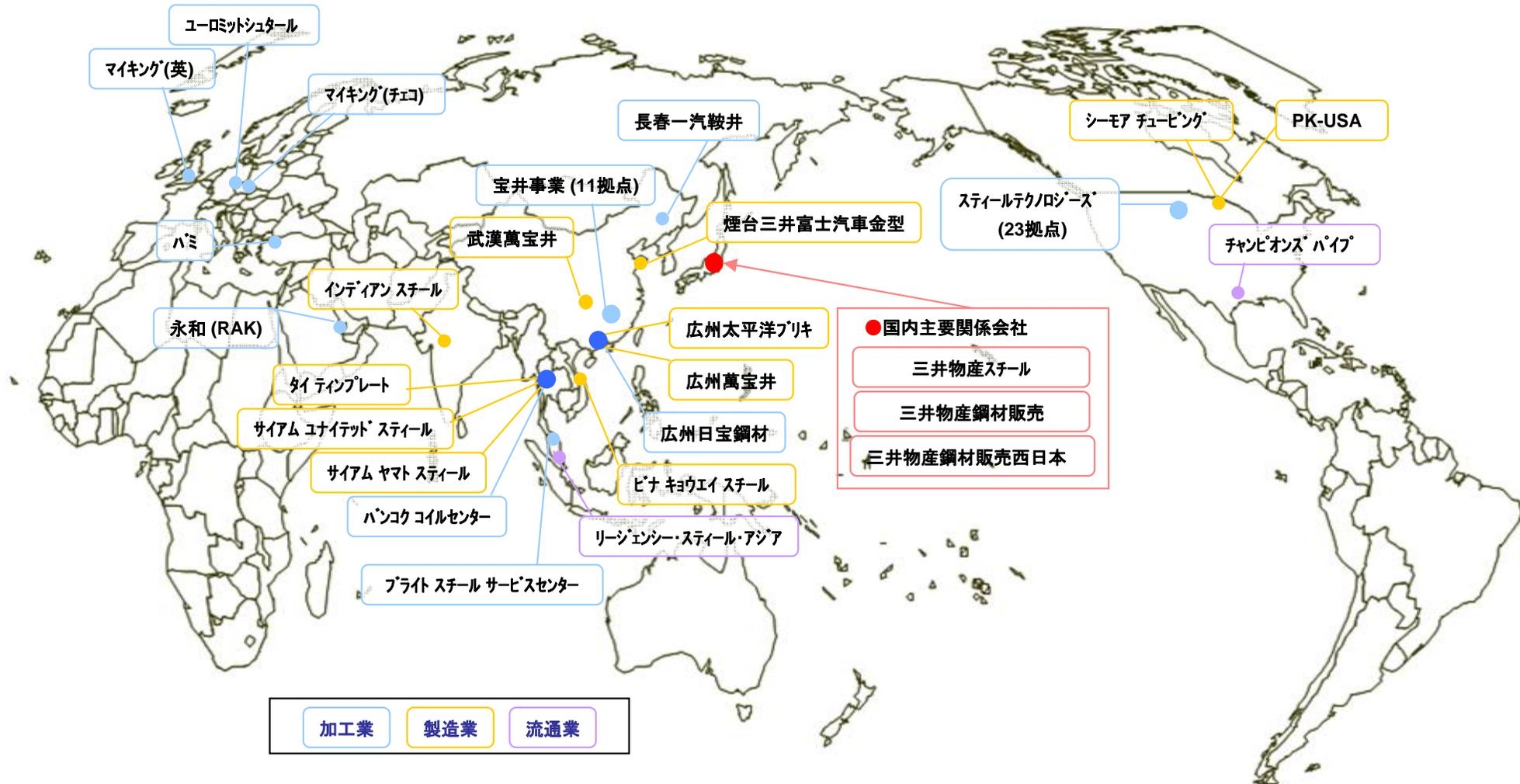
# 原油・ガス生産量推移



(生産量推移は2010年5月公表値)

# 鉄鋼製品の事業投資

2010年9月末現在

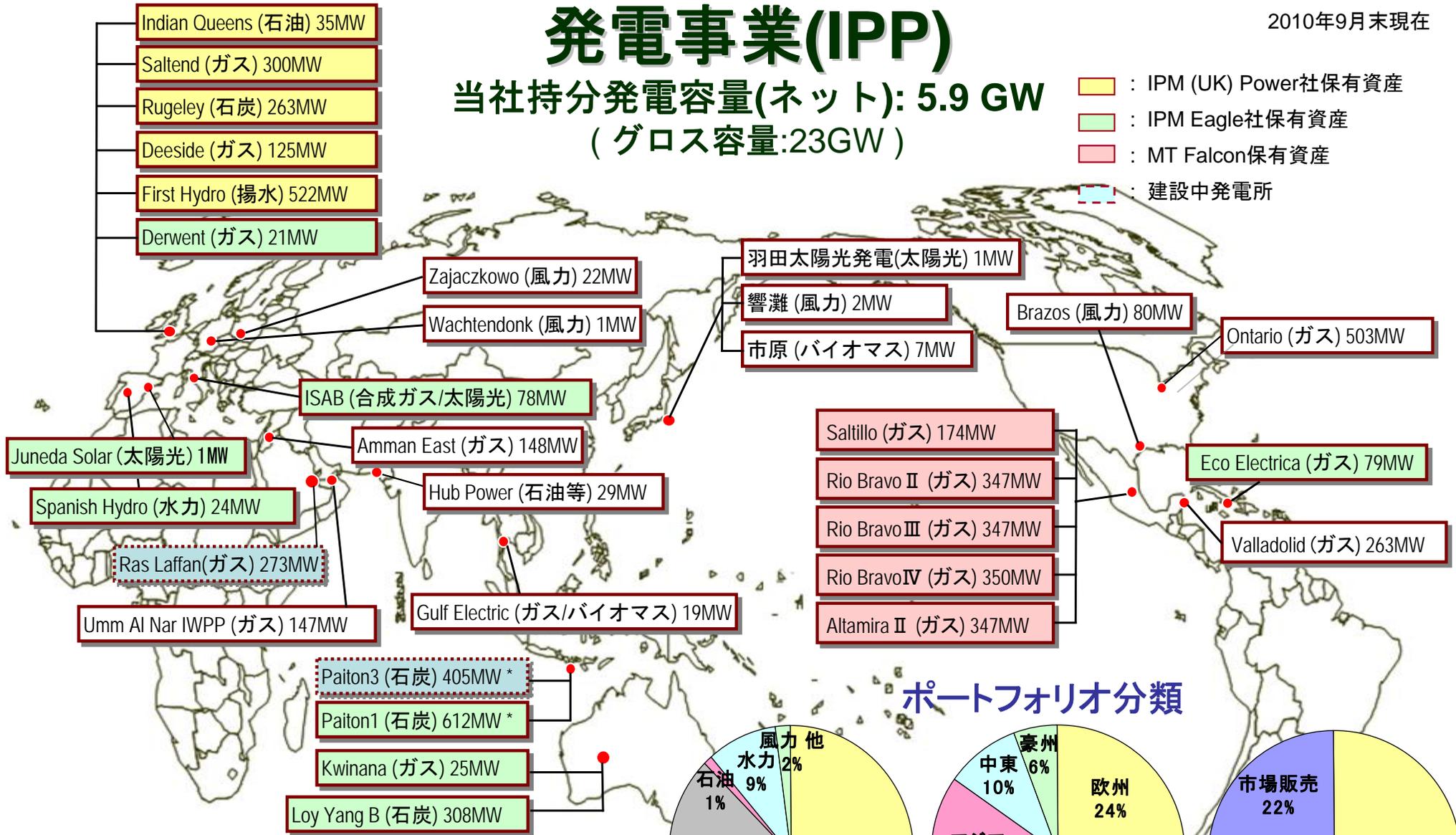


2010年9月末現在

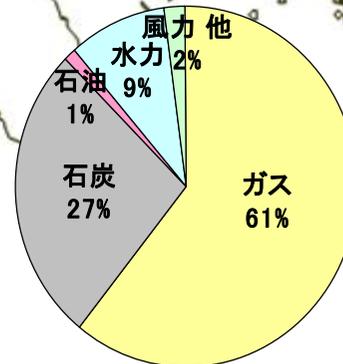
# 発電事業(IPP)

当社持分発電容量(ネット): 5.9 GW  
(グロス容量:23GW)

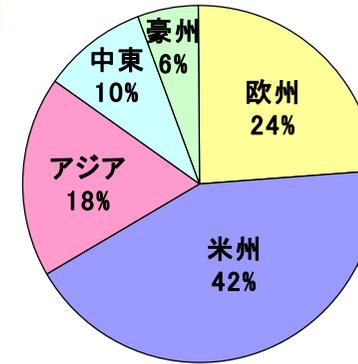
- : IPM (UK) Power社保有資産
- : IPM Eagle社保有資産
- : MT Falcon保有資産
- : 建設中発電所



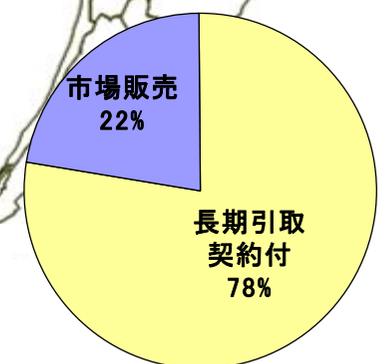
## ポートフォリオ分類



燃料別



地域別

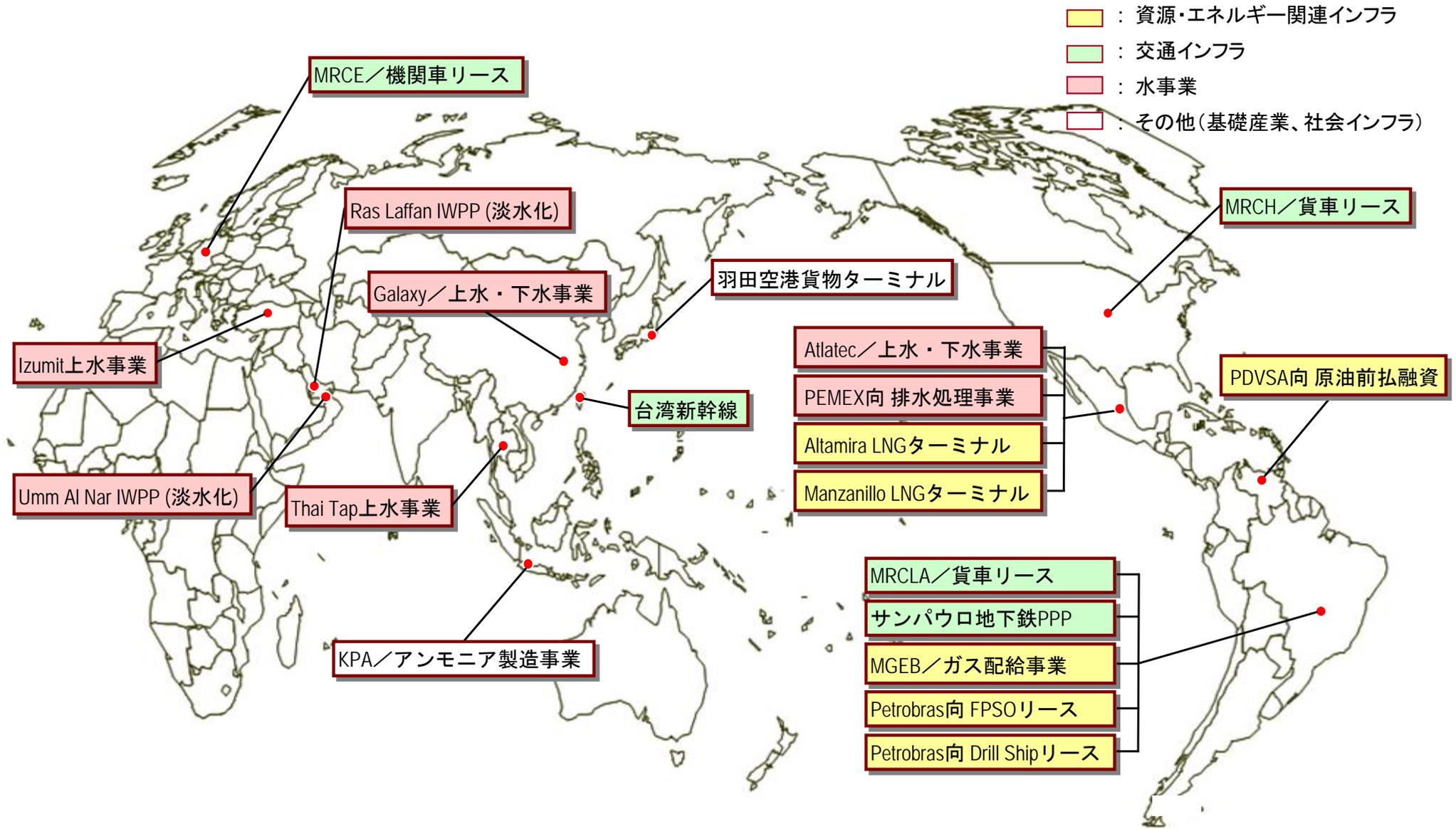


売買形態別

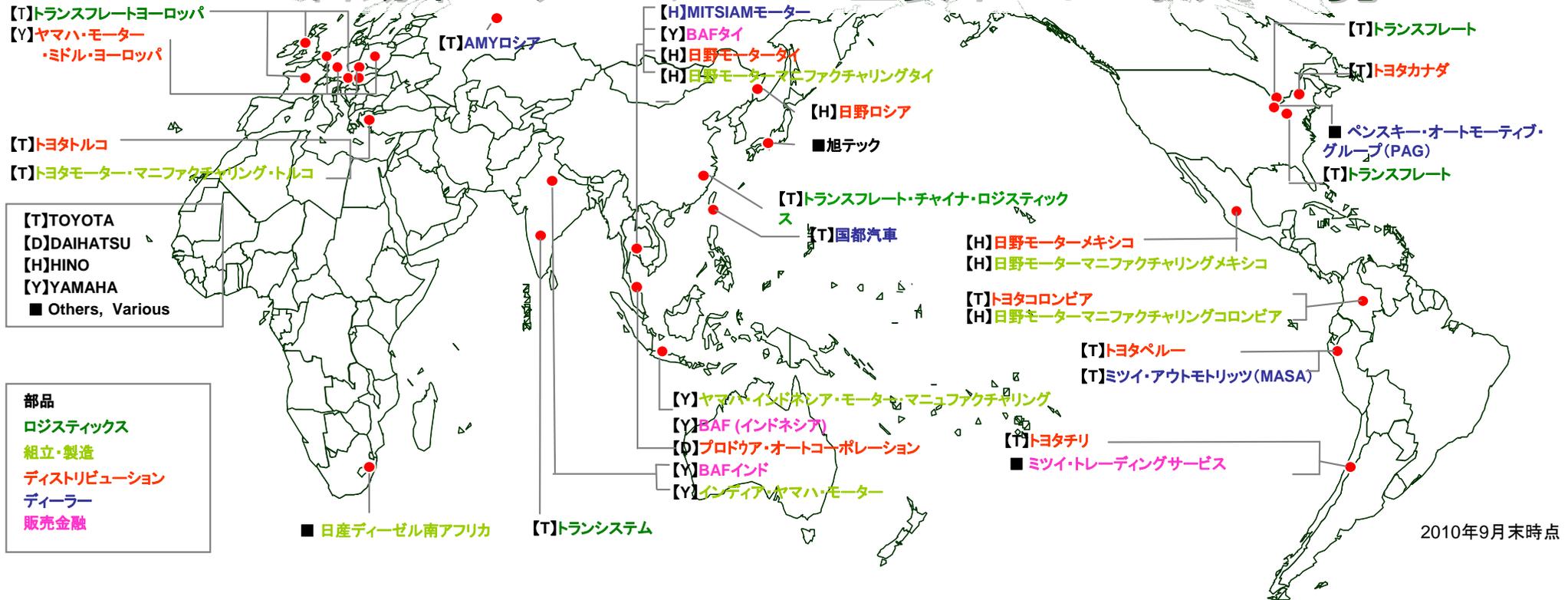
\* Paiton : 三井保有持分 49.7%  
(直接保有 36.3% + IPM Eagle経由保有13.4%)

# 発電以外の主要インフラ案件

2010年9月末現在



# 自動車バリューチェーン主要ポートフォリオ一覧



領域		EMEA地域	アジア・大洋州・国内地域	米州地域
川上	部品		日本、中国	
	ロジスティックス	イギリス、フランス、チェコ	インド、中国	米国、カナダ
	組立・製造	トルコ	タイ、マレーシア、インドネシア、インド	メキシコ、コロンビア
川中	ディストリビューター	イギリス、ドイツ、ロシア、オーストリア、ポーランド、チェコ、ハンガリー、トルコ	タイ、マレーシア、フィリピン	カナダ、チリ、ペルー、メキシコ、コロンビア
川下	ディーラー	ロシア	タイ、台湾	米国、ペルー、チリ
	販売金融		インドネシア、タイ、インド	チリ、ペルー

# 食料・リテール本部の主な海外投資案件

2010年9月末現在

- 資源領域
- 素材領域
- 製品・流通領域
- リテール領域

